#### UniBio Press-情報の拡大を求めて

UniBio Press 代表 社団法人日本動物学会 事務局長 永井 裕子

### 移動の歴史を語る

- J-STAGE bib
- BioOne xml
- WEKO pdf
- Pier Online xml

### 本日のテーマ

1. UniBio Press

2. なぜプラットフォームを移動したか

3. プラットフォーム移築の際の困難について

# SPARC Japan 支援によるNPO法人

- 平成18年9月7日 東京都より認可されたNPO法人
- 参加学協会からの理事で理事会を構成

#### (定款に記載された目的)

この法人は、広く一般市民に対し、生物科学分野に関する研究成果について、より広範な利用を促すために、セミナーや電子媒体等を通じて情報交流を図り、もって日本の学術、文化の発展に寄与することを目的とする。

### 参加学会

- 日本哺乳類学会
- 日本哺乳卵子学会
- 日本動物学会
- 日本古生物学会
- 日本爬虫両棲類学会
- 日本鳥学会
- 日本動物分類学会(2012年より)
- 日本貝類学会(予定)

#### BioOneとの連携協調

- BioOneは米国Association Research Libraries
- の支援によって立ち上がった非営利団体
  - ⇒129の学会、団体から171のタイトル
  - ⇒BioOne.1 93, BioOne. 2 66, OA 12
  - ⇒ 35のジャーナルはUSA以外の14の国から 日本、ポーランド、スウェーデン、カナダ、 ケニア、南アフリカ、スイス、ブラジル、デン マーク、イギリス、オランダ、フランス、フィン ランド、中国

#### UniBio Press 設立の意味

- ・電子ジャーナルパッケージでの図書館 購読を目指す-電子ジャーナル購読料獲得へ
- ●ジャーナルの認知度を上げる-IFの獲得へ
- ▶生物系学協会の連携協調-情報共有と相互理解
- ■J-STAGEでのフリーアクセスからBioOne 参画による購読料モデルへ

# J-STAGEにおける(当時の動物学会) フリーアクセスの意味

- ジャーナルプラットフォーム周りの人材が 雇用できない
- プラットフォームとは何かよくわかっていない
- 「電子化すること」のみに意欲がある。
- しかも使用料は無料!に非常な関心
- 商業出版社?
- ビジネスモデルはない

#### BioOneとの連携協調へ

• 海外図書館への販路を求めて

#### だが様々な問題!

- 1. BioOne 代表の交代
- 2. BioOne.2への参加(予想外)

#### Bib **EXML**

- 2006年6月 bib 問題J-STAGE データは変換できない
- 2006年7月 SPARC支援でxml作成へ 日本では、xmlをこの段階では海外と同じ価格 で作成できる所はなかった。
  BioOne が提携する会社で作成
- •2006年9月21日から24日 日本動物学会島根大会 夜中に6誌のpdfなどをFTPサイトで送信した!

#### 教訓1

電子ジャーナルを出版する時に、重要なことは、そのスペックをどう作成するか

使用するプラットフォームが要求するスペック を知る

#### 国内図書館向けプラットフォーム

• BioOne との第一期3年間(2007-2010)は、特別に「UniBio」というパッケージを日本国内にのみ購読できるようにした。

• しかし、3年間だけという約束

UniBioを購読している図書館のために、 BioOneとは別のプラットフォームが必要となる

#### 簡単ではない

はじめて、データを移築する苦しみを知る

知っていることと、実際は違う

• XMLは手ごわい

#### Pier Online

- 2009年には、代理店と相談を開始
- 2011年4月には図書館へサービスを開始できるように!

だが、難しかった

#### Atypon → Pub2web

- 両者とも国際標準のプラットフォームシステム
- XMLベース
- 今度こそ、何らかのソフトを使えば、簡単に! 移築はできる!と考えていた

だが、、、、、、、、

### 教訓(2)

• XMLは手ごわい

• DTDは、さまざま。

#### WEKO に避難

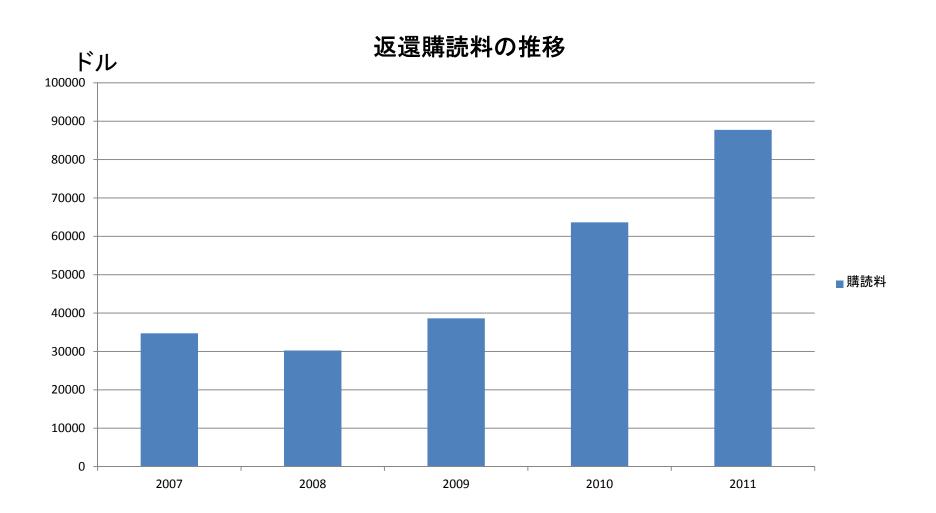
NIIのご好意により、2011年はWEKO から国内図書館へUniBioを提供

上記の決断は2010年初夏には行った。図書館向け販売を行うためにはぎりぎりの決断時期であった。

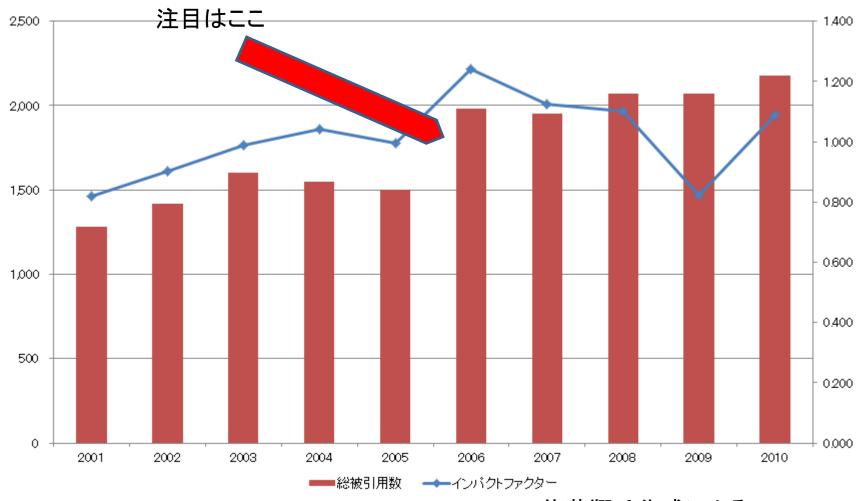
#### 目指したものは獲得できたか

•日本古生物学会、日本鳥学会、日本哺乳類学会、Web of Science 収録へ

## 目指したものは獲得できたか

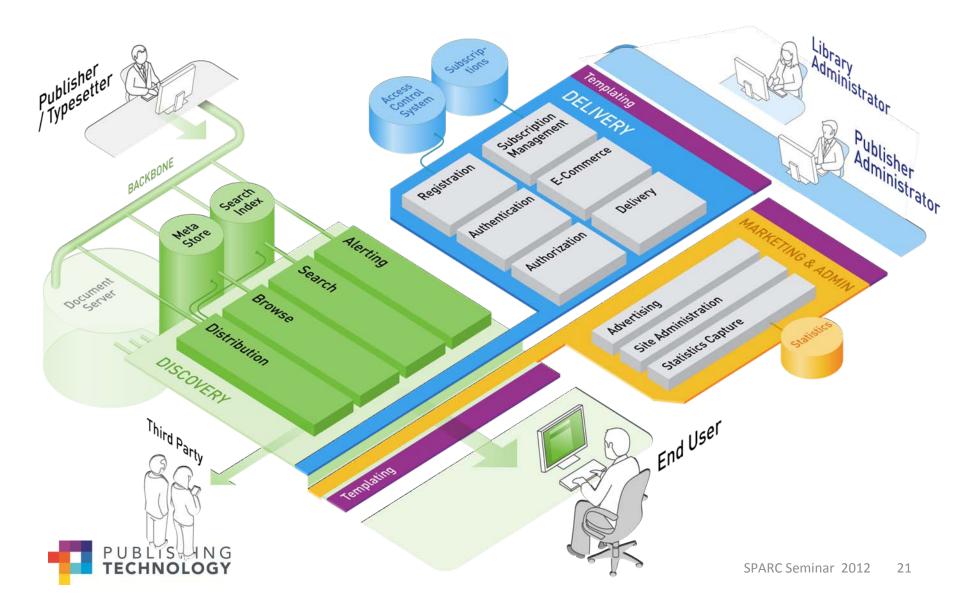


# Zoological Science総引用数



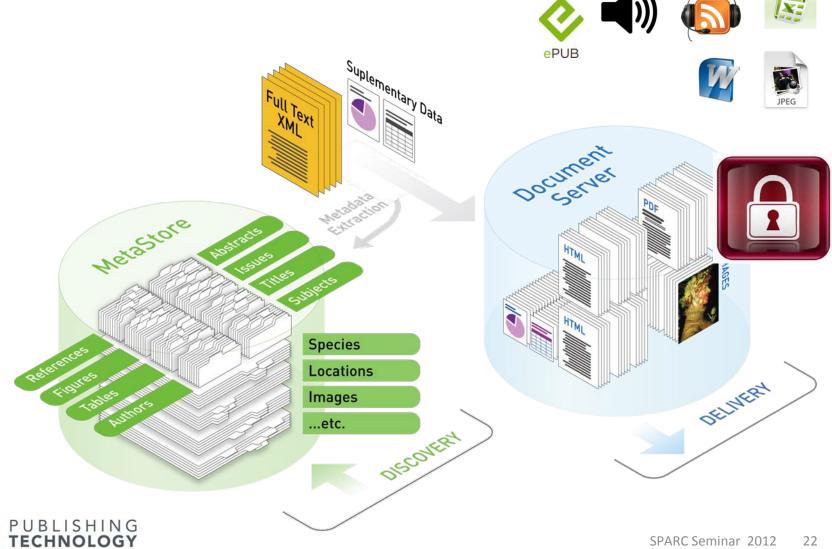


#### pub2web Platform Overview



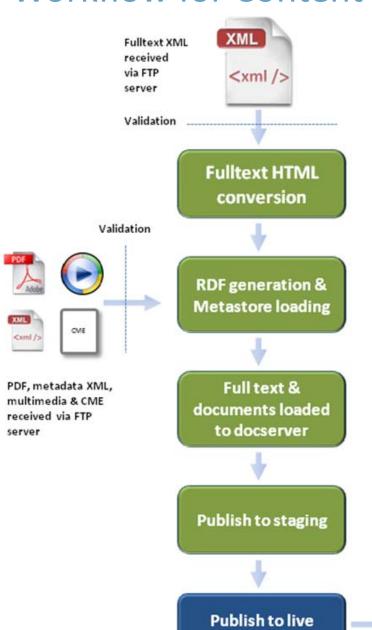


#### MetaStore: Driving Discovery



#### **Workflow for Content**





System workflow

**Text mining** Semantic enrichment Search indexing Reference matching **Citation matching RSS** feed updating **Email alert distribution** 3rd party distribution

**Deletion / Expiry** Renaming Moving









#### Moving content from another site to pub2web

- Representative sample files to be sent to Publishing Technology for testing
- Based on sample files Publishing Technology designs the loading process for this content
- •The loading process includes validation to ensure that data conforms to the DTD for the full text XML content.
- The publisher is informed of any errors in the content so that corrections can be made.
- •Specific UBP issues were:
- •Variations in the DTD used, additional configuration required by Publishing Technology to support the loading of the archive content.

